

 **ごあいさつ**

梅雨入りから、前線はしだいに北上、日本列島は6日ごろには雨雲につつまれました。よく見ると赤いザク口の花が咲き、紫陽花が雨にぬれて、美しい彩を添えています。そして、11日頃には「ほたる」が現れるころとなり、21日は「夏至」1年中で最も昼間が長く夜が短い日です。雨で喜ぶ小さな生き物へ思いも大事にしたいものです。おいでおいでルームでは、6月末にプール開きをして、8月末までプールで水遊びを楽しみます。0歳児は、皮膚の清潔を保つために「沐浴」を兼ねて遊びます。プールの季節は、子どもの皮膚炎「とびひ」この季節要注意です。とびひ対策は、手をよく洗い爪を短めに、鼻をいじらないなどがあげられます。この夏の計画、事故や怪我のない

特別扱いが心の栄養に

子どもが二人以上いるご家庭の多くでは、兄弟が一緒にいる時間が長いと、ささいなことで衝突しやすい。けして仲が悪いのではないとしても、親が仲裁に追われることが増します。親は、子どもになるべく分け隔てなく対応しようと試みますが、子どもからすると不満が残り、子どもにとって親は唯一の存在であります。自分から大事に思われていないのではないかと、常にごどこか満たされない思いを抱き続けてしまう。我々は、「家族はいつも一緒に行動するもの」と思いがちですが、別に何時もみんな一緒になくてもいいのです。ひとり一人の子どもが、時々親を独占できる機会を持つようにすることも大事なことです。個々の子どもにとって、自分一人だけが行きたい場所に連れていってもらえる、自分一人だけが欲しいものを買ってもらえるそのような機会が時々あると良いのでは。何時も何分の一で不満が続くのではなく、時々100%の満足が得られる経験をする事によって「自分も十分に親から大事に思ってもらえている」という安心感が得られるのではないのでしょうか。時には他の協力が得られるのなら、子どものうち一人だけを連れて外出、その日だけはその子だけが親を独占できる時間をつくっていただきたい。親から特別扱いされる体験は、不安や不満を取り除き、満足と安心をえて、健康的に自立に向けて大事な心の栄養になりますのでぜひ実践を試みてくださるようお願いします。

暮らしの中にある家庭料理・ランチから再発見

毎日食べても飽きない味、おいでおいでルームのランチの定番は「ひじき煮」と「お芋のオレンジ煮」。子どももママたちも大好物です。作り手側にとって、この家庭料理の味は、同じ味はないに等しい、いや作れないのであります。家庭料理はご馳走である必要はない。でも毎日食べても飽きがこない味。「見た目や技にとらわれずただ一生懸命作り続ければそれでいい」と、子どもたちの笑顔が教えてくれました。そうして作った料理には、愛情と人との絆、安らぎがこもる。これが家庭料理の素晴らしさと気付き、ランチがあることで改めて家庭料理の素晴らしさを再認識できました。

 **6月・7月生まれの誕生日紹介**

- ◆6月 1日 かわさき みなさん(2さい)
- ◆6月 2日 あさい けいとくん(1さい)
- ◆6月 2日 たかみざわ ことはさん(2さい)
- ◆6月 7日 にしお わたるくん(1さい)
- ◆6月16日 いのくち あおいさん(3さい)
- ◆6月24日 ごとう てらとくん(3さい)
- ◆7月 1日 こくぶん まおさん(1さい)
- ◆7月 3日 いけみ かほさん(2さい)
- ◆7月12日 はやしりのさん(2さい)

※誕生日の掲示は、未就園児で保育園・幼稚園に入園していないお友だちのみとします。
プレゼントは、誕生カード(写真・手形・成長記録) ご両親のメッセージもいただき 誕生日月にみんなでお祝いをしましょう！

 **お知らせ**

- ◆6月30日～8月末まで午前中に水遊びを行います。 ★1歳未満…100円 ★未就園児…200円 ★幼稚園児…200円
※持ち物・注意事項などはプリントをお配りしていますのでそちらをご確認ください。
- ◆7月7日の七夕様お飾りを利用時にお作り下さい。七夕は昔から五節供の一つとして伝承された行儀であります。自分の思い家族への思いを短冊に書き笹に飾りましょう。おいでルームの七夕様は7月6日です。この日は、七夕ランチをいただきます。献立はお楽しみにお待ちください。申込受付中です。お早目に！